

別記様式(第4条関係)

会議録

| | |
|--|---------------------------------|
| 会議の名称 | 加東市電子自治体推進計画策定委員会（第1回） |
| 開催日時 | 平成28年10月28日(金) 18時00分から20時02分まで |
| 開催場所 | 市庁舎402会議室 |
| 委員長の氏名（小和田 善之） | |
| 出席及び欠席委員の氏名 櫻間 秀彦 ・ 勝田 憲弘 ・ 森 幹雄 ・ 森岡 伸寿 長濱 正宏 ・ 北原 豊 ・ 澤野 俊一（欠席） | |
| 出席した事務局職員の氏名及びその職名 総務部長 時本 敏行 総務課 課長 長田 徹 副課長 原田 幸広 ・ 主幹 藤井 嗣人 ・ 主査 小笠原 和慶 | |
| 傍聴者 1名 | |

会議結果

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 委員紹介
- 4 委員長・副委員長選出
- 5 諮 問 副市長から委員長へ諮問
- 6 議 事

- (1) 電子自治体推進計画策定に係るスケジュール及び進め方について
【資料－1】

資料（案）のとおり決定した。

- (2) 電子自治体推進計画の骨子（案）について
【資料－2】【資料－3】

国及び県の動向を鑑み、6つの方針を軸に計画を策定しようとするものの、具体イメージが共有できないことから、次回、成功事例等含め活用法を提示し、再協議となった。

- (3) 基本方針の事前検討 ～ クラウド化を例として
【資料－4】

市の保有する基幹系データ保管を、市庁舎内にしろ、外部（クラウド）のいずれにせよ多少のリスクは伴う。絶対安全は無い。当議題についても資料の再提出を行い再協議となった。

- 7 その他
- 8 閉 会

※配布資料一覧については、最後頁に掲載

- (1) 電子自治体推進計画策定に係るスケジュール及び進め方について
事務局 説明

委員長 当計画（基本計画及びアクションプラン）は2年かけて策定します。当委員会は、基本計画策定に関わります。

(質疑なし)

委員長 では、資料どおりのスケジュールで進めます。

(2) 電子自治体推進計画の骨子(案)について

事務局 説明

委員長 兵庫県の6つの指針をうけ、市はどう考えるかですね。

委員 市の窓口対応はいかがか。またネット上での施設予約も期日が3週間前までと使いづらい。電子入札等も活用しては。

委員長 かなり具体的な意見ですね。基本計画ですのでもう少し大枠のイメージをもってもらほうがよいかと思います。

委員 大枠として、6つの方針、オンライン手続きや利活用が多くを網羅するので、提案内容でよいのではないか。

委員 計画の基礎部分も国、県のながれを汲んでわかりやすい上、テーマも市民向けである。バランスはとれていると思う。

委員長 スマートにまとまっていると思うが、どこまで具体案を記載するか難しいですね

委員 でも、具体の指摘をしないとお互い気づきにくいのでは。

委員 電子化を進めたらどう変わるのか、を具体的に言ってもらわないとイメージがわきにくい。

委員長 市の問題点を指摘するのではなく、昨今のICT環境を受けて、市がどう活用するか。個別対応するのではなく、大きく網羅した計画が、今回のねらいかと思う。県の方針を受け、加東市にあった計画にするものか。何ができるのか、ではなく、こんなことできるといいですね。のイメージです。

委員 先行市は、県の方針にそっていますか。

事務局 まちまちです。独自のものもあります。

委員 先進事例を知りたい。

事務局 事例をさがしてみます。

委員 そもそも、6つの方針をあげ、ここから考えていく。いまの協議内容は皆のイメージがぼやけている気がします。方針を、と考えるなら提案内容で網羅できていると思う。

委員 確かに、イメージがわきにくいと思う。

委員 6つの方針以外で見落としがないか、6つの方針をもう少し具体性をもたせるのか、どちらの方向がよいのか。

委員長 6つの方針のひとつひとつを見て、細部を考えていけばと考える。具体策はアクションプランに反映させればと考えている。

委員 要は骨子ですよ。

委員長 提示された方針以外に、加東市により馴染む方針があればと思うが。

委員 ICT活用し、市民生活がよくなればと思うが、なかなか一気に実現しないでしょう。むしろ行政から実現可能な範疇で提案いただくほうがよい。

委員 ドローンで住民票や戸籍を運ぶ事例もある。海外での利活用をもっと見ないと。測量や農薬散布の活用事例も聞く。

委員長 そこまでは、具体的すぎると思う。

事務局 申し訳ありません。いまは6つの方針でどうか、という議論を願いたい。次回もう少し具体例を提示し、協議いただければと思う。

協議の結果として、6つの方針が7つになってもかまいません。

委員長 わかりました。

次回、具体例を見ながら協議しましょう。

(3) 基本方針の事前検討 ～ クラウド化を例として

事務局 説明

平成23年度に基幹系システムを導入した。すでに5年が経過している。そのデータ管理場所のクラウド化を目指したい。

委員長 当提案は電子自治体の計画と関連するということですね。

委員 クラウド化が安全だと初めて聞いた。兵庫県セキュリティクラウド事業とどうかねあうのですか。

事務局 県の事業は市の一般通信回線を県の回線を通して外部と通信を促すものです。このたびの基幹系データのクラウド化とは別のものです。

委員 補助のあったサーバーはどうなるのですか。

事務局 すべて単費です。

委員 基幹系データ量はどのくらいですか。

事務局 今日を用意していない。件数やファイルのサイズによる。

委員 5万人程度なら、そんなに費用もかからないのでは。市庁舎も免震化している。庁舎内管理で安全だと思う。

委員長 ひとつひとつをみていけばキリがないです。コスト、クラウドの安全性、後の保守料金等もある。またデータ量が少ないからといって一般の端末管理でよいとは言いがたい。一般のデータと基幹系のそれとは重みが異なる。

委員 考え方だと思う。どの対応をしても絶対安全はありえない。

委員 サーバーにかかった費用（H27年度）の内訳と個人情報のデータ量の2つ。それと、それに見合うサーバーの価格を次回提示いただけないか。

委員長 全体でとらえていただければと思うが、ひとつひとつのサーバーをどうのこうのではなく、全体の現状のサーバーをクラウドに移行した折の対比で考えていただければと思う。

委員 いや、トータルでは理解しかねる。

委員長 安全性の問題ですね。外部に出さなければ、市民サービスに活用できないです。当計画で市民サービスの拡充をうたうのであれば、クラウド化を検討すべきではないかと思う。

委員 今の話だと、クラウド化が前提で進んでいる気がします。クラウド化したほうが、安全なのですか？

委員長 安全性に関して評価（判断）が難しい。

委員 外部に出せば、安全性は低いでしょ。

委員 考え方です。スマートフォンで保管している個人情報が出ていないわけではない。それこそ悪意があれば内部からでも漏洩する。昨今は自治体のクラウド化活用もよく聞いている。

委員 現時点で結論を求めるのは強引に感じる。資料にある、問題点の回避のところで「従業員の徹底」ってどうするの。具体例がない。あまりここでの議論にならない。

委員 確かに安全性を高める上で、具体の過程が欲しいですね。

委員長 もう少し説得力のある資料が欲しいですね。コストは数字で現れる。しかし安全性と言っても、人為的なもの、外部からの攻撃もある。

委員 そうした具体の内容も協議されたうえでのことだと思うのですが。

委員長 その内部協議をうけて、当委員会ですらどうとらえるのかですね。

委員 この話は内部（市役所）でも協議されたのですか？

事務局 協議をしたうえでの提示です。

委員 どこにデータを保管しても、通信が途切れる危険性は必ずあります。阪神淡路大震災時でも丸一日通信が止まった。クラウド化も万能ではない。

しかし、クラウド化でデータそのものが消えることはない。そこはメリット。

委員長 そうですね、できるだけ途切れる危険性を低くおさえる。絶対はないです。市役所内で協議がどこまでされたか、その結果を受けて協議をしないと、可能性の議論ばかりになりますので。

委員 どこまでの情報をクラウド化しようと考えていますか。

事務局 基幹系システムのおよそ8割をクラウド化しようと考えています。

委員 地籍調査のデータは。

事務局 それは含まれません。

委員長 協議するには少し情報不足かと感じます。次回もう少し情報提示いただき次回に持ち越しでよろしいですか。

（異議なし）

委員長 では、これをもち議事終了とします。

－ 閉 会 －

【配布資料】

| 資料番号 | 資料名称 |
|-----------|-------------------------------|
| 資料－ 1 | 電子自治体推進計画策定に係るスケジュール及び進め方について |
| 資料－ 2 | 国及び県の動向について |
| 資料－ 3 | 基本計画の骨子（案） |
| 資料－ 4 | 基本方針の事前検討 ～ クラウド化を例として |
| 配布資料 1 | 加東市電子自治体推進計画策定委員会要綱 |
| 配布資料 2 | 加東市電子自治体推進計画策定委員会委員名簿 |
| 配布資料 3 | 第 2 回 加東市電子自治体推進計画策定委員会日程調整表 |
| 別冊 | 電子自治体の取組を加速するための 10 の指針（総務省） |
| 別冊 | ひょうご ICT 戦略（概要）（兵庫県） |
| 別冊 | ひょうご ICT 戦略（兵庫県） |